



さかえっ子

匝瑳市立栄小学校
平成30年 6月20日
Tel 67-2311 No.5

がんばっています。Pバレー練習



パス練習



ルールの確認



サーブ練習①

8月19日(日)に行われる匝瑳市PTAバレーボール大会に向けての、バレーボール練習のある日の様子を紹介します。

6月15日(金)、この日は5月11日よりスタートした5回目の練習日でした。総勢16名で20時より練習が始まりました。準備運動の後、2グループに分かれてのアンダーパスやオーバーパスなどのパス練習を行いました。たつぷりと30分ほど汗をかけた後、キャプテンを中心に、細かなルールを確認しました。初めての皆さんが多いため、熱心に質問をする場面も見られました。

休憩後は、サーブ練習からスタートです。コーチからポイントの説明を受けながらのサーブ練習は、短時間でかなり上達をしました。サーブとレシーブを併せた練習に入るところには、精度もさることながら、かなり強烈なサーブが相手コートに決まっていました。

締めくくりは、2チームに分かれての試合形式の練習です。声を掛け合いながら、真剣な表情でボールを追う姿がとても印象的でした。気がつくと時計の針は22時を指し、約2時間の練習はあっという間に終了しました。

これまでの5回の練習を通して、参加者の上達は目を見張るものがあります。当初は、パスも十分に上げることができませんでしたが、今ではかなりの回数がミスなくできています。その要因として、一人一人の意欲が素晴らしいこととともに、笑顔で大きな声を出し合いながら互いに認め合う練習の雰囲気が、とても素晴らしいことがあげられます。

毎週金曜日20時～22時を基本に、本校の体育館で練習を行っています。皆さんの大きな声援が部員の皆さんの後押しになります。私(校長)も老体にむち打ちながらじゃまにならないよう、「チーム栄」の雰囲気を楽しんでいます。引き続き応援をお願いします。



サーブ練習②



試合形式練習・チームワーク抜群です



6月18日(月)、学校公開日には多くの保護者の皆様に来校いただき、子どもたちの学習の様子を参観いただきました。ありがとうございました。

今回は、夏季休業前の7月13日(金)に、授業参観・保護者会を予定しています。

校外学習(2年生)

6月12日(火)、2年生が幕張カンドゥーに行ってきました。幕張カンドゥーは、仕事体験

テーマパークで、パイロットをはじめ、建築士、新聞記者、モデル、歯科医など、あこがれの職業にチャレンジできます。本格的なセットのもと、本物さながらのコスチュームを着て体験できる人気のテーマパークです。

当日は、栄小学校2年生の貸し切り状態で、体験したい仕事がスムーズに予約でき、たくさんの職業を体験することができました。働くことの楽しさを味わうことができた校外学習となりました。



落花生植え体験(3年生)

6月11日(月)と12日(火)の2日間、3年生が理科と総合的な学習の時間で、千葉食育ボランティアと

J Aの方々をお招きし、落花生植えを体験しました。一人一人が目を輝かせながら夢中になって種植えをする姿が印象的でした。今後、水やりをしたり、土盛りをしたりして、心を込めて育てていきたいと思います。



全校朝会・委員会発表

6月11日(月)、全校朝会がありました。今回の全校朝会は、給食委員会と保健委員会の発表が中心でした。給食委員会は、野菜の好き嫌いベスト3の

アンケート結果を発表しました。本校は市内全体でも残菜量が少ない学校で、昨年度は2回、本年度も5月に市内1位を獲得しています。給食委員会の毎日の残菜調べの成果です。

保健委員会は、野菜のシルエットから何の野菜かを考え、ビタミンの効能について発表をしました。ビタミンAやCには、体の調子を整えたり体を丈夫にしたりする様々な栄養が含まれていることがよくわかりました。

2つの委員会とも、食育の大切さをテーマにしたすばらしい発表でした。皆さん、ありがとうございました。



栄小の教育を語る会

6月6日(水)、栄小の教育を語る会の第1回が行われました。栄小の教育を語る会は、地域で子どもたちを育てる視点での意見交換を行う場として、年4回予定されています。今回は、学校経営方針に基づいた意見交換の機会でした。①子どもたちの様子、②地域との連携の在り方、③地域の防犯の現状、④運動会等の学校行事、等を中心に意見交換がありました。委員の皆様、ありがとうございました。

通学路の安全確認

6月18日(月)、大阪府北部を中心に最大震度6弱の大地震が発生し、通学途中の小学生を含む4名の尊い命が奪われてしまいました。

今回の大地震で、改めて地震発生時のブロック塀倒壊の恐ろしさを思い知らされました。

学校では、各学級において通学路の危険箇所について確認をし、安全な登下校について話し合いました。各ご家庭においても、引き続き子どもたちの安全についてご指導ください。